

平成28年度

## 福祉職員アクティブ・ワーキング研修（一般職員編） 開催要項

- 1 目的 福祉職場において、組織が活性化していくためには、何よりも職員一人一人が仕事に積極的（アクティブ）に取り組む姿勢が重要です。  
この研修では、一般職員を対象に
  - ①職業体験を振り返りながら現状を認識する
  - ②なりたい自分に近づくための道しるべを探す
  - ③やる気をコントロールし、日常で実行できる改善のヒントを学ぶことにより、受講者のやる気や気づきの力を高め、行動の変化を促し、積極性と能力の発揮を図ります。
- 2 主催 (福) 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 対象者 社会福祉法人、社会福祉施設等の従業者で入職後概ね3～10年の職員
- 4 定員 60名  
〔・定員を上回る申し込みがあった場合、クジによる人数調整を行います。先着順ではありません。〕
- 5 開催日 平成28年5月27日（金）
- 6 会場 富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 研修室 602-604  
富山市安住町 5-21
- 7 申し込み 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、平成28年4月22日（金）までに、FAXまたは郵送でお申し込みください。  
※ 福祉カレッジホームページ(<http://www.toyama-shakyo.or.jp/tfcollege/>)の利用登録済みの施設等は、ホームページから直接申込できます。
- 8 受講決定 平成28年4月28日（木）までに、受講決定通知を発送します。
- 9 受講料 受講料 6,000 円（資料代含む）  
※ 受講料については、研修初日に受付で申し受けます。
- 10 その他
  - (1) 受講者には、簡単な事前アンケートを提出いただきます。  
受講者は、福祉カレッジホームページにアップされた様式に入力の上、5月18日（水）まで（必着）に、カレッジへ E-mail にて提出いただきます。
  - (2) 研修申込書等にご記入いただいた個人情報、福祉カレッジの研修事業以外の目的には使用しません。

11 問合せ先 富山県福祉カレッジ（担当：種田）  
 E-mail：college@wel.pref.toyama.jp  
 TEL：076-432-6513 FAX：076-432-6516

12 研修プログラム

時 間	プログラムと主な内容	講 師
9：00		(株)インソース 酒井 衣子 氏  産業カウンセラー キャリア・コンサルテ イング技能士2級 心理相談員
9：25	オリエンテーション	
9：30	1【講義・ワーク】 はじめに～福祉職員に求められる能力	
10：00	2【講義・ワーク】 多面的に考える～立場を変えて考える ☆業務経験の棚卸、現状認識 ・あなたが上司・先輩だったら あなたが後輩だったら ・自分を振り返る ・グループで共有～お互いの「得意なこと」「困りごと」	
11：30	3【講義・ワーク】 自己改革を徹底するためのモチベーション ☆モチベーションのルールを学び「自己改革意識」を芽生えさせる ・「折れない心」をつくる ・考え方と行動のパターン ・なぜアサーティブになれないのか ・得られるもの・失うものを理解する ・自分の良いところを素直に認める ・失敗してもすぐ「復活」する	
12：00	・なりたい職員像を考える	
	<昼食・休憩>	
13：00	3【講義・ワーク】 つづき	
14：30	4【講義・ワーク】 現状に満足せず身の回りの改革に挑戦する ☆「自己」の改革意識を「周囲」へ発信する ・小変活動への取組み 6つのルール ・身近な「もう少し」とその原因を考える ・他の業界だったらどうなるか？を考える ・「もう少し」をどう変えていくか？小変への取組み	
15：30	5【講義・ワーク】 「一人の取組み」を「組織の取組み」にする ・上司や同僚、後輩を巻き込む力 ・周囲を納得させるための目標設定 ・目標を達成するために必要な8つの観点	
16：10	6【講義・ワーク】 明日からの目標を考える	
16：30	修了証交付	

※ 時間は、目安で前後します。講師の指示により適宜休憩を入れます。